



北はりま田園空間博物館（西脇市）

新年のごあいさつ

兵庫県行政書士会東播支部
支部長 吉田 稔



2003年の新春を迎え、
謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

本年は政府のe-JAPAN構想による
電子政府が始まる年でもあり、私達の関係する官公署
でも電子的な媒体による申請、申告等が行われるよう
になります。

昨年12月の臨時国会で成立した電子政府関連三法
のなかの一つ「行政手続等における情報通信の技術の
利用に関する法律の施行に伴う法律の整備等に関する
法律」による「行政書士法」の改正に係る条文中の第
一条の二のなかで、「官公署に提出する書類」の次に
「その作成に代えて電磁的記録を作成する場合におけ
る当該電磁的記録を含む。」という文言をつけ加え、
具体的に言うならばMOやフロッピーあるいはインタ
ーネットによる場合でも書類に該当すると言っており、
第19条において、「行政書士でない者は業として第一
条の二に規定する業務を行うことが出来ない」として
いる。その但し書きにおいて、今回改正された条文の
なかに、「定型かつ容易に行えるものとして総務省
令で定める者が電磁的記録を作成する場合は、この限
りではない」と規定している。

この規定は、事実上、私達行政書士以外の者がこの
電磁的記録を作成することを認めるものであり、「総
務省令で定める手続きおよび定める者」の中身につい

てはよくわからないのではあるが、この電磁的記録の
作成という名の下に行政書士の業務独占性がなし崩し
的に壊されていく危険性を孕んだ由々しきものである
と考えられます。蟻の穴から堤も崩れるとも言われま
す。私達行政書士もこのような改正に対して細心の注
意を払いながら、この様な流れをくい止めるべく運動
を展開していく必要があるのではないかと思います。

いま日本の国はそして経済は「失われた10年」から
「失われた20年」目へ突入し始めつつあります。私達
を取り巻く経済環境は益々と深刻の度合いを増してい
るように思われます。

このような経済状況を脱し、明確な方針のもとに経
済の立て直しのビジョンを国民に示してもらい、希望
を持てるような具体的な政策を打ち出してもらいたい
ものです。

失われたといえば、20数年間を故なく拉致されて自
分の意志とは異なった人生を余儀なくされた被害者の
方々の人生は、私達の想像を絶するものであったであ
らうと思います。この方々の全面的な復帰を心より願
うものであります。

色々とも明るいことの少なかった昨年ではありまし
たが、ノーベル賞をもらった田中耕一さんの何らかざる
ことのない素直な心、いつでもどこでも普通にふるま
う様子は、私達の心を癒してくれたように思います。
田中さんの振る舞いのなかに将来の方向性への暗示が
含まれているように感じました。

何はともあれ、今年こそいろんなことがよくなるこ
とを祈願しつつ進んでいくつもりですので、本年も宜
しくご指導・ご協力・ご鞭撻の程お願い申し上げます。

行政書士は、まちの身近な相談相手

仕事を通じて思うこと

森山 和正

人間は、年を取るとどうしても運動不足になりがちである。高齢になっても、体を動かす、運動をすることが大切であります。運動をすることにより、心が動き、心の運動にもなりますし、心の健康にもなります。

運動不足は体の危険信号とも言われております。今、小子高齢社会が進展する中で、核家族化が進み、一人暮らしや夫婦だけといった家族が増えております。夫婦だけとなると、夫婦の会話が少なくなる、会話があっても、つっけんどうな話し方になるし、怒りっぽくなるのは脳の老化現象の始まりと云う。

高齢になると会話を楽しくするよう心掛ける。そうすることにより生活が楽しくなるし、生活を豊かにする。また、生活に張りが出てくる。高齢になると自分本意に考える人が多い。また、頑固になる、怒りっぽくなるし、愚痴が多くなる。これは、人の一生の常であろうか、人それぞれの生き方、考え方ではなからうか。日本は、今、世界一番の長寿国となりその寿命も年々延びている。こうした中において高齢者の生き方として、シルバー人材センター事業が全国一円で展開されております。シルバー人材センター事業は定年退職後、今まで培ってきた知識や経験を生かして、地域のために働きたい、つまり、高齢者が健康な間は、地域社会に参加して短時間の就業、任意的な就業を希望する方が増えてきております。これは否めない事実でありますし、今後、重要

な役割として期待されております。一定の収入があるため、体に無理のない程度に働きたい。健康のために働きたいといった高年齢者も増えております。

シルバー人材センターで仕事をする会員の老人医療費を見ますと年間225万円、これに対して、一般の方の医療費を見ますと全国平均64万円であり、約40万円余りの医療費の節減をしております。これは、適度の仕事をするることにより高齢者(会員)の方々が健やかに生活が出来ることに繋がり、社会保障費の節減にも繋がっていることが伺えます。

高年齢になると自分の健康管理のため、

- 1 手先の仕事をする。
 - 2 筋肉を使う運動をする。
 - 3 体操をする。
 - 4 ウォーキングをする。
- などをすると共に次のことも併せて心掛けよう。

- 1 自立の考えを持つ。
- 2 寝転ばずに座位の姿勢が大切。
- 3 深呼吸をする、また、声を出して歌を歌う。
- 4 手足の運動をする。
- 5 肛門体操をする(肛門をしめる)。
- 6 水分を取るよう心掛ける。

以上、他人事ではありません。皆さん心掛けようではありませんか。

行政書士試験監督員に派遣されて

足立 勝美

平成14年10月27日、例年通り行政書士試験が実施されました。東播支部から10名の会員が、試験監督員として姫路会場に参加しました。

不況や就職難の世相を反映してか、年々受験者数が増加し、特に若い人の受験が多くなっているようです。朝8時30分に、会場となった姫路工業大学に集合し、打ち合わせ・会場の設営・受入準備等を行いました。

受験する人にとっては、その合否が今後の人生を左右しかねないだけに、万全の体制で臨むよう、監督員全員責任を感じました。

12時25分、受験生が待つ会場へ入室しましたが、張りつめた雰囲気はこちらもすっかり緊張してしま

ました。

試験開始の1時から終了の3時30分まで、気を抜くことができず、時計の針が定刻を指したときには、終わったという安心感にほっとしました。

試験を受ける側の時は、試験官というのはのんきにしていると思っていましたが、実際当事者になると、大変疲れるものです。

毎年のことですが、試験問題は非常に難しく、受験者の何人が晴れて行政書士になれるのか、関係ないこととはいえ気になるところです。

大きなトラブルもなく、無事役目を終えることができました。

クリーニングのことなら 光クリーニング

代表者 織田 光雄
兵庫県加西市中富町1096
TEL (0790) 44-0703

不動産取引・建売住宅土地売買 責任と奉仕・親切丁寧調査確認
建設業兵庫県知事許可(般-12)351043号 免許番号兵庫県知事(10)4206号

信用ある

第一不動産株式会社

西脇市西脇907番地

TEL.0795-22-5237(代) FAX.22-6656

東播支部研修会

「行政書士法とそれを取りまく法律実務」“わくわく!いきいき!”

神戸大学大学院法学研究科
阿部泰隆 教授

上井 秀勝

平成14年11月1日(金)午後3時より、本会顧問で神戸大学大学院法学研究科教授阿部泰隆先生を講師にお迎えし、「いこいの村はりま」において東播支部研修会が開催されました。他支部の会員や市職員の参加もあり、40名余りの参加者は熱心に耳を傾けておられました。

内容は、「一 行政書士法の改正」、「二 行政書士と行政訴訟、無茶な行政指導」、「三 行政書士会への提案」、「四 行政書士の武器」、「五 その他(行政書士と弁護士への連携等)」です。

日頃、「のほほん」と業務をしている私にとっては、考えさせられる事が多く、「あっ」と言う間に2時間が経過しました。

講演の中で特に気になったのは、行政指導の問題です。農地転用許可を例にだされ、添付する同意書等(適法とされるものを除く)について法的根拠がないこと、私人間の法律関係にまで行政が判断基準とすることの問題、また、行政書士自身も、法的な理論武装をし、情報公開法や行政手続法を利用し蓄えたノウハウを活かして、反証をすべきものには反証する姿勢が必要だと指摘されました。他の事例でも当てはまる事が多いと思います。私事ですが、役所の窓口で申請書と必要な添付書類を提出し、担当者がその書類を見終わったあと「○○○○の資料を添付して下さい」と言われる時があります。提出すべき書類は提出しているはずと思いながら、「それを添付しないといけないのか?。提出する必要があるのか?」と尋ねると、「△△△△の確認が出来ません」という返答。何か納得出来ないまま、後日、



追加資料を提出する羽目に…。行政手続法では、行政指導に関する意義や規定が決められている事は知っていますが、これを使用せずに「絵に描いた餅」のままにしている自分自身のこの様な姿勢に恥ずかしさを感じざるをえませんでした。

大桃美代子さんの載っている行政書士ポスターには、「頼りになる街の法律家」と書かれています。名実共にそうなれるよう肝に銘じなければと思知りしました。

そのほかにも、代理権付与、規制緩和、業務拡大、他士業との業際等々「これからあるべき行政書士」をいろいろな角度から考証された講演内容だったと思います。研修会に参加された方もされなかった方も、再度「行政ひょうご」(行政書士のこれから)を読み返してみてもは如何でしょうか。

伊勢参り

鈴木 隆文

私の村ではまだ伊勢講という会があります。誰もが入っている訳ではなく、またこれといった活動をしている訳ではありませんが、毎年1月1日にはその会から二人が選ばれてお伊勢さんへ代参します。12月31日の早朝に西脇を出発し、昼前に伊勢に到着。まず外宮へお参りしてからバスに乗って内宮へ向かいます。内宮の参詣が終わると大体3時頃です。ちょっと早い宿に入り休憩。それから土産物を買って町をブラブラします。しかしまずは赤福餅の本店へ行き赤福餅とお茶を一腹。しかしここは大晦日というのに人が多いです。夜になり宿で夕食を食べてからは部屋でゆっくりし、早めに布団に入ります。しかし、なかなか眠れません。12時には起きて伊勢神宮へ初詣に行かないといけませんので寝坊したら

大変です。12時過ぎに宿を出ると昼間の町並みは一変し、道には夜店がずらりと並び、道路には人が溢れ、前へ進むのも大変なぐらいです。この夜中に何処からこんな大勢の人が湧いてきたのかビックリです。その人並みをかきわけて内宮へ初詣に行きますが、またこの内宮の中も途中から人の渋滞で前へ進めなくなります。1時間ほどかけてやっと本殿にたどり着き、参拝を済ませて、次は一番大事な代参です。祈祷所で順番を待って名前を呼ばれたらみんなの分のご祈祷を受け、お礼をもらってやっと終わりです。外にでるとまだ真っ暗で、時間は朝の4時頃です。ちょっとお腹も減ってきたので、大勢の人で混み合った店に入り、ここで伊勢うどんというのを初めて食べました。うどんはやっぱり汁がないと美味くない。それから宿に戻ってちょっと休憩して、午前中に外宮に初詣してやっと予定終了。近鉄特急とバスに乗って1月1日の夕方に西脇に帰って来ました。これでやっと私は正月を迎えられます。皆さんも一度、こんなお伊勢参りは如何ですか。

法の日の無料相談所開設

行事参加
レポート

広報部 岸本 憲明

平成14年10月6日（日）、午前10時より午後4時まで「コープ西脇」に於いて昨年同様、土地家屋調査士、司法書士との合同開催にて実施致しました。

当日は朝から快晴で、事前の新聞での案内効果もあってか、開設の準備が整うのを待ちかねての相談者があるなど、出始めから好スタート。年齢的には中高年者が多く、相談内容は、時勢柄、相続上のもつれ、金銭貸借（ローン）の問題、隣接者との住環境のトラブル等、相当複雑な事件もあり、その地に土地売買の契約、年金の相談、土地合筆等、内容的には様々なものがありました。各士業の分担により



対応する係員は各々適切なアドバイスを行う中、我々行政書士業務も相談中にアピール致しました。相談者が一応の納得される姿にほっとしつつも、相談内容の全般的に言える事ですが、複雑化する人間関係には専門知識だけでは対処しきれない事柄も絡み合っており、アドバイスには「生きる知恵」的なプラスアルファも必要であると感じました。

終了時近くには、各会員にも安堵と満足のせいか、反省会々場がしきりに気になる(?)会員も…。予定の4時過ぎには事務整理もスムーズに終え、夕食会へと移り、今後の課題等を合同会で検討致しました。地道な活動ではありますが、継続の中に芽が出る事を期待しつつ、又、互いの業務の発展を誓い合い、無料相談所の一日を無事終了致しました。



部会のごき 研修部

土地開発分科会

富永 茂郎

平成15年2月中旬に研修会を予定しております。研修場所は調整中です。研修内容は「農地法に係る諸手続及びこれに関連する都計法上の諸手続」等です。会員の方を2~3名講師として依頼する

予定です、日常の業務に結びついた実務型研修です。

本年度最後の研修となりますので、新入会員の方々はもとより多数の方に参加頂きます様、お願い致します。

本会主催

“グルメ日帰り旅行”

12月7日(土) 松本 芳男

ことしの錦秋の紅葉は野も山も一段と映え抜きすばらしいものだった。十二月の訪れとともにその色艶も変化、北風にさらされ散りゆくさびしさのみを感じさせる今日、十二月七日兵庫県行政書士会主催によるカニグルメ、日帰り旅行に参加させて頂きました。

とくにこのたびは県下で神戸と姫路の二ヶ所に集合地である中で吉田支部長のご配慮によって加西市役所前を経由という便法を構じて頂きました事ここにお礼申し上げます。

おかげ様で東播支部より吉田支部長をはじめ岩本泉、立花義房、小林克行、三村良三、田中清、丸山千恵子、横矢ひとみ(補助者)、松本芳男各会員計九

名の参加を得て、加西市役所前九時出発播州を後に一路但馬路えと北進、予定通り正午に風光明媚な竹野海岸、そこに存在する奥竹野シーサイドホテルに到着、関係の皆様より歓迎の挨拶を受け懇親会がにぎにぎしく開かれ三時半までゆっくりとなごやかに日本海の松葉カニに舌づつみをうちなごやかな、ひとときが酒とともに盛り上りさらには温泉にて肌をつき会す温のあるつき会いができ、本当に相互の懇親の場が満喫できた。ことにより来年への期待を抱き乍らお別れとなりました。

師走の日没は早くあいにくの曇天と小雨降る五時過ぎには暗くなり六時三十分全員無事帰って来ました。以上参加したひとりとして簡略乍ら報告とさせて頂きます。



朝の川辺り

岩本 泉

毎日、朝早く川辺りのグリーンロードを三十分程散歩しています。アオサギ、コサギ、が川の中で長い首をすくめて寒そうに立っています。魚が自分の足を餌と間違えてこつきにくるのを待って捕まえるのだろう。その傍でセグロセキレイが、水に少しつかった岩場の虫を忙しそうに尾羽を上下させながら食べ回っている。

他にも、色々な鳥がいる。カルガモ、カイツブリ、イカルチドリ等々。でも一番目に付くのが、カワセミである。「チッチー！」と鳴きながらコバルトブ

ルーの羽をしたカワセミが川下から飛んできて目の前でホバリングしたかと思うと川の中にダイビングした。すると口に魚を咥えていて川上へ飛んでいった。今年の二月ころだったと思うが、川の中ほどにある枯れ枝にカワセミが留まっていた。しばらく足を止めてカワセミを見ていると、川下から口に魚を咥えたカワセミがとんできて、同じ小枝に留まり相手に魚の頭を先にして食べ易いようにしてプレゼントしていた。オスがメスにプロポーズをしていたのだろう。この時、メスのカワセミが魚を受け止めればカップルが成立するのである。普段は二羽でいることは殆ど無いようである。今日も一羽のカワセミが水面すれすれに飛んで行った。カワセミに出会った日はジャンボ宝くじを買った日と同じようなワクワクした気持ちになります。



一級建築士
による
無料設計相談会
随時受付中!!

■お問い合わせ・資料のご請求は



積水ハウス株式会社

加西店 〒675-2302 加西市北条町栗田 2-2-201
TEL. : 0790-42-5840



会員事務所 訪問記

『吉井敏恭事務所』

事務所は、西脇市高田井町の交通量の多い県道に面した一等地に位置し、同じ敷地内には風格のある住宅が佇んでおり、この住宅に接して構えられていました。バブル時代には現敷地を建物ごと売ってほしいという不動産業者も現れたという様な景気の良いお話も吉井所長から聞かせて頂きつつ、事務所の業務内容等を説明頂きました。

現在、奥様と二人三脚で業務をこなしておられ、業務の形態は行政書士と土地家屋調査士との兼業であり、行政書士業務として扱うものは、用途廃止申請、農地転用許可申請、官民境界協定申請等が多く、変わったところではバブル期にはヤバイ(?) 風俗営業許可手続等もされたとか…。全般的には両士業に関連する依頼内容が多い為、複合的に業務を処理されているという事でした。

続いて事務所の運営方針をお伺いしたところ、「常に懇切丁寧をモットーにして行きたいし、又、今後とも未知への挑戦の気持ちで業務に取り組んでいきたい」と言われる所長。顧客の満足度を充たした仕事内容と現在までの業務量の実績に十分うなずけるものがありました。

お話の最中に室内で視界に入ってくる「奇妙なモノ」があり、これを尋ねてビックリ! 「コウモリラン」という植物だそうで、室内のやや高い位置から緑色をした長い葉が垂れ下がる様に置いてあり、これが設立以来26年余りに渡って一度も枯れることなく事務所の繁栄と共に生き続けている代物だという所長の説明に一同ア然と致しました。この時、事務所設立当時の苦勞話等を聞かせて頂くとするも、どこにでも、又、誰にでもよくある話だからと言って笑って多くを語られませんでしたが、この「コウモリラン」が26年間の苦樂を知る唯一の語り部として静かに事務所を見守ってくれている様に感じたのであります。

お話も一段落してから事務所の二階の部屋に案内されました。ここは所長のプライベートルームになっており、見晴らしや風通しが良いおぢんまりした部屋でした。そこには所狭しと膨

西脇市で昭和51年6月11日より26年余りに渡り実務をこなしてこられた吉井敏恭事務所様を平成14年11月11日に訪問させて頂きました。

大量のキャラクター商品、ビデオデッキ、DVD、モデルガン、地元の秋祭りの親子のほのほのツーショット写真、ガチョウの超特大卵、中国製磁器、亀の置物等々があるわあるわで、これらで一日遊べるほどの収集品の展示室でもあったのです。ジャンルはバラバラ、人の趣味も様々(いや失礼)。これらの癒し系グッズに囲まれた所長のリラックスしている姿を想像しながら、誰もが一目置くユニークな性格の所似も、常に元気はつらつの源も、実はここにあったのだと納得させられた次第でした。

そして、最後に、毎年2~3名の新入会員がいるのですが、この新入会員さんに対しての先輩からのアドバイスを是非にとお願いしたところ、「行政書士の『士』は『志』であって、心を込めて仕事をする事が大切なのではないですか」と結ばれました。私達は日常の業務について決して十分とは言えない報酬を頂いてはいるのですが、どの様な業務に対しても一件一件にこの気持ちが大切である事を再認識させられました。この信条も所長のお人柄ゆえのものだと非常に印象に残りました。

日々、相当数の業務をこなされ、大変忙しくされている中にも拘わらず、終始丁寧に対応頂き、本当にありがとうございました。貴事務所が今後も益々発展されます事をお祈りしつつ、事務所を後にしました。広報部一同お礼を申し上げます。

〔広報部 岸本〕



海外旅行・国内旅行のことなら

株式会社 **トラベルワールド**

矢 内 秀 幸

〒677-0044 西脇市上野189
TEL (0795) -22-0333(代)
FAX (0795) -22-8056
自 宅加西市北条町西南409-2
TEL (0790) -43-0586
携帯番号 (090) -3825-2558

よろず相談 信用金庫



但陽信用金庫

本 店 / 加古川市加古川町溝之口
電 話 0794(22)7721

海外で知ったバブル崩壊

内橋 壽昭

ロサンゼルスで結婚式を挙げるので、立ち会ってほしいと言う。海外に出かけた事のない自分には、不安と期待があったが良い返事をした。わが国では、バブルが崩壊した翌年のこと、渡航準備は進めていたつもりでも勤務を持ち連休を利用したため、準備はほどほどにその日を迎えることとなった。初めて海外へ行くとなると非常に不安である。ユナイテッド航空を利用し、出国審査では早速準備不足、言葉の不通等々により倍ほどの時間を要して出国することとなった。機内でも次の入国審査が気になり、沈黙を守った。12時間を要し、ロスアンゼルス空港に着陸した。いよいよ入国審査かと構えていたが、フリーパスとなり安堵した。その後旅行ツアーとともに市内観光を行い、16時ユニバーサルスタジオ入口から徒歩3分のところのホテルに着き、ツアーから離れた。

ロサンゼルスは、200年前は荒野でありその後金鉱の発見、石油の採掘、水道の引込み等により人が住むようになり開かれたアメリカ西部最大の都市となっている。映画、ファッション、スポーツ、音楽等の発信基地と言われているらしく、観光客があふれている。我が国のバブル崩壊まではその大半を日本人が占めていたと聞く、ユニバーサル市の北東に小高い山並を日本人が盛んに買占めていたが、バブル崩壊とともに手を引き韓国人に代わった。また、日本人観光客も非常に少なくなったと聞く、初めて海外にきてバブル崩壊の功罪を感じることができた。

丁度今から35年ほど前、自分の学業を終わるか終わらぬころ受けた就職試験を思い出した。景気は不

況時であり少々上向に向いつつあった。質問は1「公定歩合1%引き下げがあったが日本の経済にどのような影響があるか、なぜか？」2「企業の海外進出の是非と日本の将来について述べよ。」、矢継ぎ早に質疑を受けたことを思い出した。

時下、日本のスーパーでは電気製品、衣料、食料品等まで海外製品特に韓国、中国製品が並び非常に安価に手に入ることができる。むしろ、日本製品を探すのが大変な状況にある。近い将来外国の技術進歩と、資源開発、彼等の国民的意欲によって日本製品の販路が狭まる事を危惧してならない。なお、考え方によっては、この35年間は永く維持し得たものと感銘している。日本政府のすばらしい指導指針と国民の努力の賜物であったと考えて過言ではないであろう。

更に、積極的に考察すれば、明るい題材があったかも知れないが、消極的な考えしか持ち合わせていない。大切に考えられる事は、資源の乏しい現況で日本の将来を考えると、国内における産業の構造転換が必要であろう。又大学に於いてもベンチャー企業への創設が進み始めた、技術開発の妨げにならぬよう又、国際経済の指導的地位を保つ事ができるよう願ってやまない。

おわりに、機関紙の投稿依頼を受けたが、取り留めのない文書となった事をお詫びし、その責を果たすことができおれば幸いです。

行政書士業務については、新しく技術を吸収すると共に実務に磨きをかける様、努力する所存です。

兵庫県行政書士会

第3回会長杯ゴルフコンペ開催さる(東播支部もダブルコンペ)

厚生部担当副支部長 村上 紀文

2002年10月31日、ヤシロカントリークラブにおいて、秋晴れの元、第3回・兵庫県行政書士会・会長杯ゴルフコンペが華やかに開催された。当支部もこのコンペに便乗して支部コンペを開催。会員にも参加を呼びかけ、13名の参加をみた。兵庫県の各支部から腕自慢の猛者や美女が参加し、嬉しい喚声や、ショックの嘆き声・だみ声が聞こえて初めの勢いも何処へやら。各組とも仲良くまたケナシながら楽しくラウンドができたようで、おのおのが自分のスコアに納得できない



ままラウンド終了した様子。会食は、当クラブにおいて催され、スコアカードを互いに覗き見しながら笑い・喜び・悔しい顔、会場のざわめく中、各賞の発表が終わる。当支部の発表は会場を変えて行った。当支部のコンペは、今回より支部長杯として開催。第1回の優勝者はクロス100・ネット74.8で収めた富永先生に優勝トロフィーとレプリカを吉田支部長より手渡された。何よりも惜しいのはネット90でまわられ3位となった坂手先生。他の諸先生方も頑張られたが、スコアを発表せぬが花という事で省略する。

交通事情もありお好み焼きをつつきながら談笑して解散した。

私達は、空気の綺麗なところに住んでいますが、車社会のため歩く事が少なく広々とした緑の柔らかな芝生の上を歩いて、遊びに健康に楽しみながらゴルフを数多くの諸先生方とラウンドしたいと願っておりますので、次回の東播支部・支部長杯ゴルフコンペに是非参加を！！。ちなみに次回は、2003年(平成15年)3月上旬ごろの予定。

新入会員の紹介

イノウエ ケイ
井上 啓

●入会日/H14年7月2日
●事務所/加東郡東条町黒谷1206-154 ●TEL.(携帯)090(2387)9462

7月に開業した新参者です。右左どころか上下前後とも全くわかりません。目にすること耳にすること如何に自分がものを知らないかを痛感しています。私の出身は文学部、当時はできれば法律の世話にはなりたくない、法律とは紛争絡みでややこしいものといった印象しかなかったですが実際学んでみてズバリそのとおりややこしいものでした。(笑)民法だけで千条余りもあるのに我が国には千五百も法律があり、許認可は5千もあるというではないですか。見上げて頂上に見える山という感じです。どんな仕事も苦節十年といえます。職業人としての実力を養う上でも、他人からの信用を得るにもそれぐらいの時間がかかるということでしょう。それは弁護士でも同じことのようにです。そのとおりなら私の職業人生の本番は十年先になりそうです。それまで会費が続けばの話ですが。(笑)十年先を考えると諸々の改革や政治的経済的影響で世の中がどうなっているのか、行政書士で大丈夫なのか浅学の私には皆目見当がつきませんが、脇目を振り乍ら寄り道もし乍ら、それなりの知識と経験を身につけた何者かには成っていたいと思っています。よろしくお願ひします。

トキモト シゲオ
時本 茂男

●入会日/H14年9月13日
●事務所/加東郡社町上田974-3 ●TEL.0795(42)1553

この度入会し、行政書士の卵となりました。

今年3月、30年近く勤めた職場を退職するにあたり、まだ、何かやれそうだ、やりたい。そんな気持ちのある一方、こんなご時勢、ましてや障害のある身では、再就職など、とてもとてもであった。そんな折、行政書士会の事を聞き、これならば、今までの経験を生かし、何とかできるのではと入会いたしました。

何もわかりません。先輩諸氏のご指導をおおぎながら頑張りたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

編集後記

● 国家の不作為によるツケは、常に国民が負うのです。手を挙げて国家の舵取りを行う者には大局を見据える力量が問われます。無為に過ごした20年。これを如何様に再構築していくのか。多難な前途も一歩から。目覚めよニッポン。時は平成15年。既成概念にとらわれない自由発想を成し得た者から順次活路を見出すだろう。いやはや、生活するのに努力が要る時代になりました。

● 広報部には、多数の原稿や広告を頂き、ありがとうございました。いつもながら、感謝を申し上げます。本年も変わらず、皆様のご指導と御協力を宜しくお願ひ致します。

[広報部 岸本]

東播支部会員動向 (H15.発行日現在)

会員数/96名

西脇/19名 多可郡/10名 加西市/32名

加東郡/18名 小野市/17名

ぎょうせい はりま No.50

発行日/平成15年1月1日

発行人/吉田 稔

発行所/兵庫県行政書士会 東播支部

〒675-2311

加西市北条町横尾469番地の1 ハイネス藤原3F

吉田稔事務所内

TEL(0790)42-1245 FAX(0790)42-4389